

ASDM (On-box Management) を使用した ASA FirePOWER モジュール (SFR) トラブルシュー ト ファイル生成手順

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[ASDM でのトラブルシューティング ファイルの生成](#)

[トラブルシューティング ファイルのダウンロード](#)

[トラブルシューティング ファイルを生成する別の方法](#)

[確認](#)

[トラブルシュー ト](#)

[関連情報](#)

[関連するシスコ サポート コミュニティ ディスカッション](#)

概要

このドキュメントは ASDM (オンボックス管理) を使用して ASA Firepower モジュール (SFR) でトラブルシューティング ファイルを生成する方法について説明します。

シスコ サポート エンジニアによって Firepower モジュール (SFR) からトラブルシューティング ファイルを送信するように要求された場合は、このドキュメントに記載されている手順を使用できます。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- ASA (適応型セキュリティ アプライアンス) ファイアウォール、ASDM (Adaptive Security Device Manager) 。
- FirePOWER アプライアンスの知識

使用するコンポーネント

- ASA Firepower モジュール (ASA 5506X/5506H-X/5506W-X、ASA 5508-X、ASA 5516-X)、ソフトウェア バージョン 5.4.1 以降を実行

- ソフトウェア バージョン 6.0.0 以降が稼働する ASA FirePOWER モジュール (ASA 5515-X、ASA 5525-X、ASA 5545-X、ASA 5555-X)

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

トラブルシューティング ファイルには、一連のログ メッセージ、構成データ、およびコマンド出力が含まれています。このファイルは、Firepower (SFR) モジュールのステータスを確認するのに使用されます。

この手順は、火力モジュール (SFR) が ASDM によって管理されている場合に適用されます。

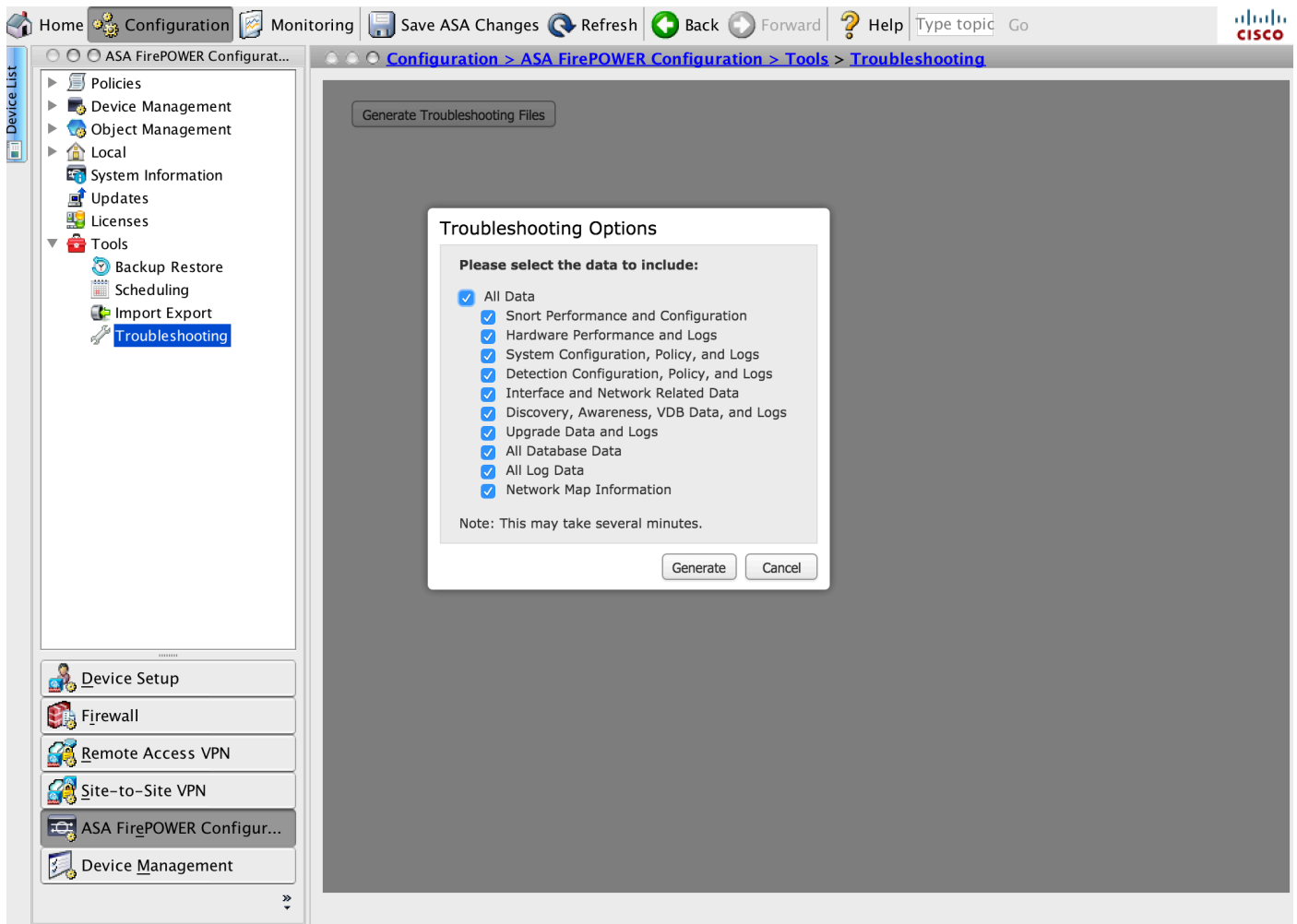
Firepower モジュール (SFR) が Firepower Management Center/FireSIGHT/Defense Center で管理されている場合は、次の記事を参照してください。

[Sourcefire/Firepower アプライアンスのトラブルシューティング ファイルの生成手順](#)

ASDM でのトラブルシューティング ファイルの生成

トラブルシューティング ファイルを生成するには、次の手順を実行します。

1. ASDMにログインし、デバイスダッシュボードのASA Firepowerステータスとステータスが[Up & running]になっていることを確認します。
2. ASDM設定パネルで[Configuration] > [ASA Firepower Configuration] > [Tools] > [Troubleshooting]に移動します。
3. [Generate Troubleshoot]オプションをクリックしてトラブルシューティングファイルを生成します。[Troubleshooting Options]ポップアップウィンドウが表示されます。
4. [All Data]チェックボックスを選択して、すべての可能なトラブルシューティングデータを含むレポートを生成するか、個々のチェックボックスをオンにしてレポートをカスタマイズします。



5. **[Generate]**をクリックすると、トラブルシューティングファイルが生成されます。

[Monitoring] > [ASA Firepower Monitoring] > [Task Status]

トラブルシューティング ファイルのダウンロード

生成されたトラブルシューティング ファイルのコピーをダウンロードするには、次の手順を実行します。

1. ASDMで[Monitoring] > [ASA Firepower Monitoring] > [Task Status]に移動し、[Task Status]ページに移動します。
2. ASDMがトラブルシューティングファイルを生成し、タスクのステータスが**Completed**になったら、生成したトラブルシューティングファイルに対応するタスクを見つけます。
3. [retrieve generated files]リンクをクリックし、ブラウザのプロンプトに従ってファイルをダウンロードします。

Task Status

Job Summary Remove Completed Jobs Remove Failed Jobs

Running 0
Waiting 0
Completed 1
Retrying 0
Failed 0

Jobs

Task Description	Message	Creation Time	Last Change	Status
Generate troubleshooting files jobs for Sourcefire3D 0 Running 0 Waiting 1 Completed 0 Retrying 0 Failed				
Generate troubleshooting files for Sourcefire3D	Click to retrieve generated files.	2015-12-12 14:05:45	2015-12-12 14:11:14	Completed
Generate Troubleshooting Files				

Last Updated: 13/12/15 8:35:32 AM

*.tar.gz

トラブルシューティング ファイルを生成する別の方法

ASDM から Firepower モジュールにアクセスできない場合、ASDM の指示どおりにはトラブルシューティング ファイルを生成できません。そのような場合には、アプライアンスの CLI を使用してトラブルシューティング ファイルを生成することができます。

Firepower モジュールの管理 IP アドレスに直接 SSH でアクセスするか、CLI を使用して ASA にログインし、コマンド (`# session sfr console`) を実行して Firepower モジュールにログインすることができます。

Firepower モジュールに次のコマンドを入力し、トラブルシューティング ファイルを生成します。

```
> system generate-troubleshoot all
Starting /usr/local/sf/bin/sf_troubleshoot.pl...
Please, be patient. This may take several minutes.
```

指定されたトラブルシューティングのオプション コードは ALL です。

トラブルシューティング情報が `/var/common/xxxxxx.tar.gz` に正常に生成されます。

トラブルシューティング ファイルのコピー

SCP サーバにトラブルシューティング ファイルをアップロードするには、次のコマンドを実行します。

> **System file secure-copy <hostname> <username> <destination_folder> <troubleshoot_file>**

```
/IPdestination_foldertroubleshoot_file
```

SCP

- [– Cisco Systems](#)